

器具器械（32）医療用吸引器
一般医療機器 吸引器用キャニスター 34858000

YK サクションシステム II

【警告】

1. 凝固剤の注入およびライナーの密閉処理を行う場合は、必ず吸引を継続した状態で行うこと。[吸引した排液が逆流する可能性がある]
2. 使用後はライナーの Patient ポートを確実に密閉すること。

【禁忌・禁止】

1. 本品を使用目的以外の用途には使用しないこと。
2. ライナーおよび凝固剤ユニットは再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】※

1. 概要

本品は、単回使用のライナーおよび再使用可能なキャニスターからなる。ライナーをキャニスターにセットした後、吸引源からの排気管をキャニスターに、患者側からの吸引管をライナーに接続することで排液（血液、体液、外科手術等で使用される洗浄液等）を吸引する。吸引終了後は、排液が密閉されたライナーのみ廃棄する。なお、吸引源からの排気管、患者側からの吸引管およびトローリーは本品に含まれない。

2. 構成

本品は、下記構成からなる。

1. キャニスター、2. ライナー、3. 凝固剤ユニット

1. キャニスター

	容量 (cc)
キャニスター	1000
	1500
	2000
	3000

2. ライナー

	容量 (cc)	フィルター	凝固剤
ホワイト	2000	無	無
			有
	3000	無	無
			有
アクア	1000	有	無
			有
	1500	有	無
			有
	2000	有	無
			有
	3000	有	無
			有

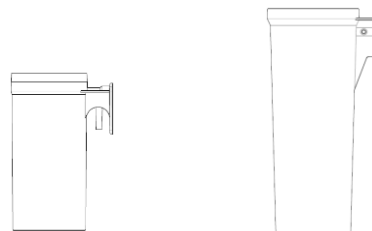
3. 凝固剤ユニット

	容量 (cc)
凝固剤ユニット	2000
	3000

3. 形状

本品は、症例・術式等により、形状・サイズが異なる品種が存在する。主な形状を以下に示す。

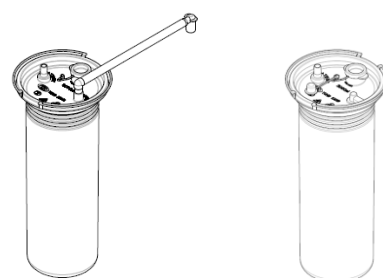
1. キャニスター



ホワイト

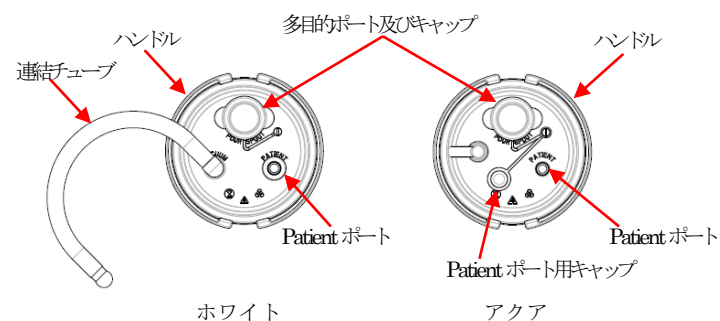
アクア

2. ライナー



ホワイト

アクア



ホワイト

アクア

3. 凝固剤ユニット



【使用目的又は効果】

本品は、血液や体液等の排液を回収のために吸引器とともに使用する器具である。

【使用方法等】※

○単独使用の場合

- 1) キャニスターと同じ容量のアクアライナーを用意し、折りたたまれた状態から十分に伸ばす。
- 2) 凝固剤ユニットを使用する場合はアクアライナーの多目的ポートに取り付ける。
- 3) 吸引を開始したあと、ライナーをキャニスターに挿入する。この時、ライナーの Patient ポートを指で塞ぎながら蓋を軽く押さえるとライナーの蓋が吸着する。

- 4) Patient ポートに患者側からの吸引管を接続し排液の吸引を開始する。
- 5) 吸引終了後、凝固剤ユニットを使用している場合は緑色のツマミを矢印の方向に回して凝固剤を投入し、すべての凝固剤が投入されたのを確認したのちにツマミを元の位置に戻す。また、他の凝固剤を使用する場合は多目的ポートから投入したのち、多目的ポート用キャップで蓋をする。
- 6) 吸引管を Patient ポートからはずしたあと、Patient ポート用キャップでライナーを完全に密閉したのちに吸引を停止する。
- 7) 排液が凝固したことを確認したあと、ライナーのハンドルを掴んでキャニスターから取り外し、院内の処理規定に従い廃棄する。

○連結使用の場合

- 1) 必要数のライナーを用意し、折りたたまれた状態から十分に伸ばす。そのうちの一つはアクア、残りをホワイトの構成となるようにする。
- 2) 用意したライナーをキャニスターに挿入する。この時、ライナーとキャニスター固定リングが同色になるようにする。
- 3) ホワイトライナーの連結チューブを時計回りに直列となるよう Patient ポートに接続する。
- 4) 吸引を開始したあと、空いている Patient ポートを指で塞ぎながらそれぞれの蓋を軽く押さえるとライナーの蓋が吸着する。
- 5) 凝固剤ユニットを使用する場合はライナーの多目的ポートに取り付ける。
- 6) 空いている Patient ポートに患者側からの吸引管を接続し排液の吸引を開始する。
- 7) 吸引終了後、吸引管を Patient ポートからはずした後、アクアライナーの Patient ポートに接続されている連結チューブをはずし Patient ポート用キャップで密閉する。続いて、反時計回りに連結チューブをはずし、それぞれの Patient ポートに接続してすべてのライナーを密閉する。
- 8) 凝固剤ユニットを使用している場合は緑色のツマミを矢印の方向に回して凝固剤を投入し、すべての凝固剤が投入されたのを確認したのちにツマミを元の位置に戻す。また、他の凝固剤を使用する場合は多目的ポートから投入したのち、多目的ポート用キャップで蓋をする。
- 9) トローリーの除圧バルブを開くとライナーが浮き上がりキャニスターからはずれる。
- 10) 排液が凝固したことを確認したあと、ライナーのハンドルを掴んでキャニスターから取り外し、院内の処理規定に従い廃棄する。

【取扱い上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 本品を取扱う場合には、ゴム手袋、マスク、ゴーグル等の保護具を必ず着用すること。また周囲環境の汚染に注意すること。[排液が飛散する恐れがある]
2. 本品を設置する時には、傾斜、振動、衝撃などを考慮すること。
3. 使用前にレギュレーター及びキャニスター並びに各ホースや先端具等の接続状態、更に医療ガス配管設備との接続状態の点検を行い、本品が正常に作動することを確認すること。
4. 使用する流量及び圧力に関しては、術法、対象部位、大きさ、患者の体格と年齢、使用者の経験及び技法を勘案して行うこと。
5. アクアライナーのフィルターに排液が接触し吸引が停止した場合、そのまま放置せず速やかにすべてのライナーを適切に交換し処理すること。[継続的な高陰圧の負荷により破損の恐れがある]
6. 使用後はライナーの Patient ポートを確実に密閉すること。
7. 凝固剤の注入およびライナーの密閉処理を行う場合は、必ず吸引を継続した状態で行うこと。[吸引した排液が逆流する可能性がある]
8. 使用後、排液が貯留されているライナーを持ち運ぶ際には2つのハンドルを持つこと。

【保管方法及び有効期間等】

＜貯蔵方法＞

1. 水のかからない場所に保管すること。
2. 湿気やほこり、塵のある場所を避け、常温で保管すること。
3. 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等安定状態に注意すること。
4. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

＜使用期限＞

ライナー：3年

凝固剤ユニット：2年

【保守・点検に係る事項】

1. 本品及び部品は必ず定期点検を行うこと。

2. しばらく使用せずに再使用する時は、使用前に必ず正常かつ安全に作動することを確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社ユニメディック

外国製造業者：YUNG KANG MEDICAL DEVICE & TECHNOLOGIC Co., LTD.

国 名：台湾